

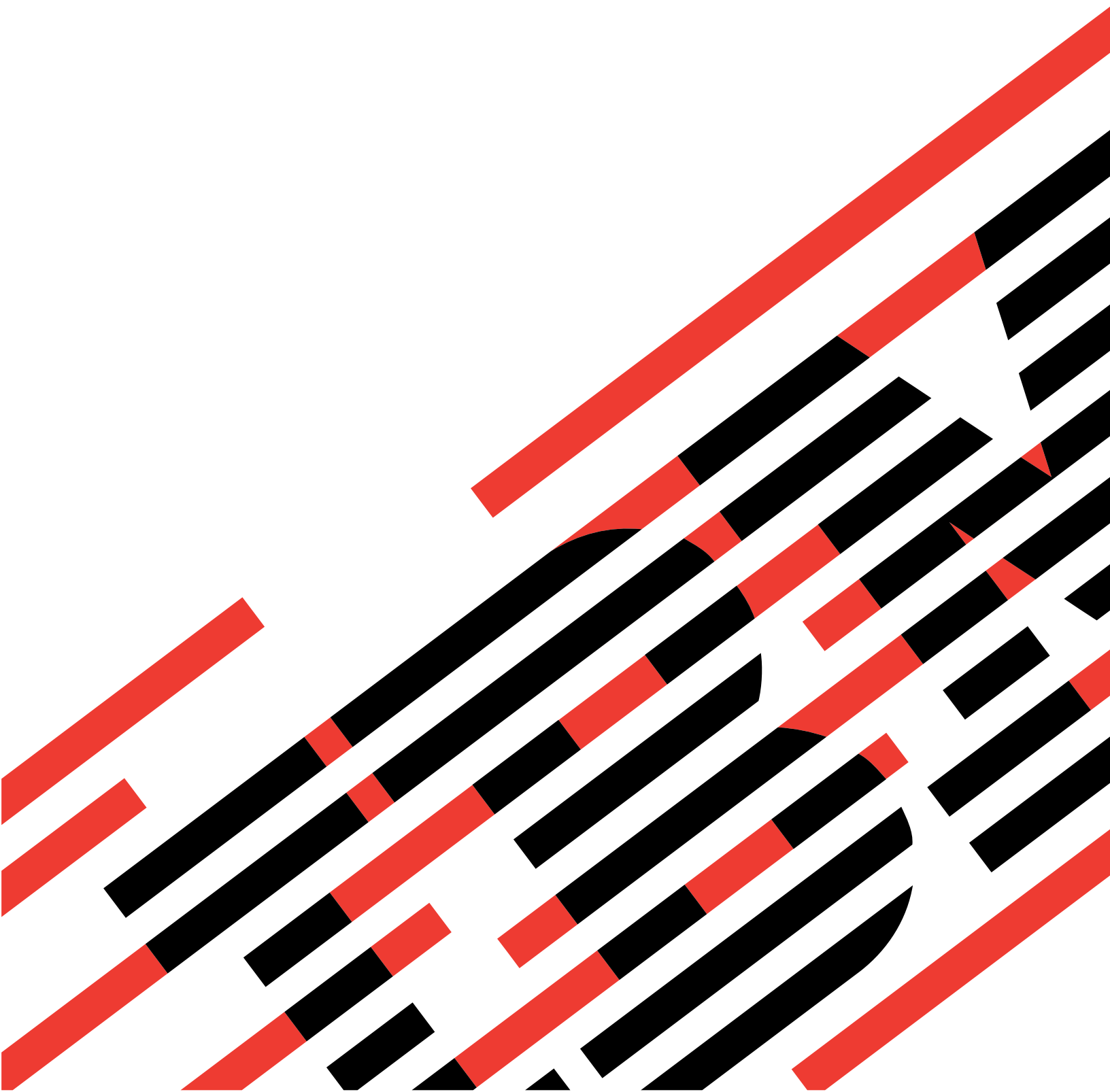
IBM

@server

iSeries

iSeries ナビゲーター

バージョン 5 リリース 3





@server

iSeries

iSeries ナビゲーター

バージョン 5 リリース 3

ご注意

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、27 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

本書は、IBM OS/400 (プロダクト番号 5722-SS1) のバージョン 5、リリース 3、モディフィケーション 0 に適用されます。また、改訂版で断りがない限り、それ以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。このバージョンは、すべての RISC モデルで稼働するとは限りません。また CISC モデルでは稼働しません。

本マニュアルに関するご意見やご感想は、次の URL からお送りください。今後の参考にさせていただきます。

<http://www.ibm.com/jp/manuals/main/mail.html>

なお、日本 IBM 発行のマニュアルはインターネット経由でもご購入いただけます。詳しくは

<http://www.ibm.com/jp/manuals/> の「ご注文について」をご覧ください。

(URL は、変更になる場合があります)

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原 典： iSeries
iSeries Navigator
Version 5 Release 3

発 行： 日本アイ・ピー・エム株式会社

担 当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2005.8

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright International Business Machines Corporation 1998, 2004. All rights reserved.

© Copyright IBM Japan 2005

目次

第 1 章 iSeries ナビゲーターの理解	1
第 2 章 V5R3 における iSeries ナビゲーターの新機能	3
第 3 章 トピックの印刷	5
第 4 章 iSeries ナビゲーター基本サポート	7
第 5 章 iSeries ナビゲーターのインストール要件	17
第 6 章 iSeries ナビゲーターのインストール	19
第 7 章 iSeries ナビゲーターでの作業	21
第 8 章 iSeries ナビゲーターの関連情報	25
付録. 特記事項	27
商標	28
資料に関するご使用条件	28

第 1 章 iSeries ナビゲーターの理解

iSeries^(TM) ナビゲーターは、Windows^(R) クライアント用の強力なグラフィカル・インターフェースです。iSeries ナビゲーターを使用すれば、グラフィカル・インターフェースを使用するスキルでサーバーを管理できるようになります。

iSeries ナビゲーターに関する詳細については、以下を参照してください。

3 ページの『第 2 章 V5R3 における iSeries ナビゲーターの新機能』

V5R3 Information Center における、iSeries ナビゲーターについての新規および変更情報の要約をご覧ください。

5 ページの『第 3 章 トピックの印刷』

iSeries ナビゲーターのトピックの PDF ファイルをダウンロードおよび印刷します。

7 ページの『第 4 章 iSeries ナビゲーター基本サポート』

V5R3 iSeries ナビゲーターを使用する際、接続する iSeries サーバーで使用可能な機能は、そのサーバーで実行中の OS/400^(R) のバージョンによって異なります。OS/400 の各リリースで使用可能な機能を示している表をご覧ください。

17 ページの『第 5 章 iSeries ナビゲーターのインストール要件』

iSeries ナビゲーターをインストールするための、PC のハードウェア要件およびソフトウェア要件を概説しています。

19 ページの『第 6 章 iSeries ナビゲーターのインストール』

PC からのサーバーの管理を開始します。インストールが完了すれば、iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプで、タスクごとの情報を入手できます。

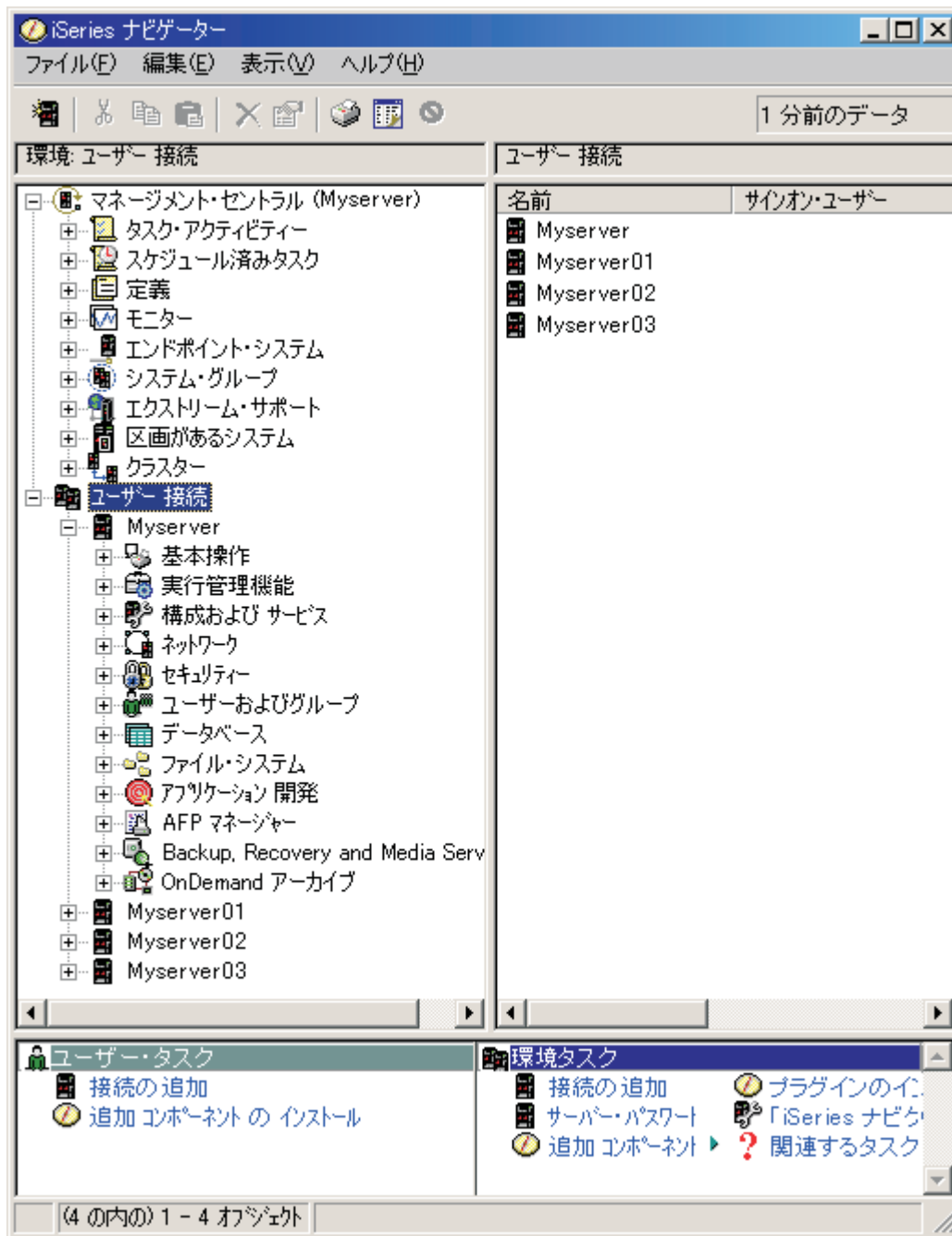
21 ページの『第 7 章 iSeries ナビゲーターでの作業』

iSeries ナビゲーターの機能の概要については、Information Center で説明しています。

25 ページの『第 8 章 iSeries ナビゲーターの関連情報』

IBM^R RedbooksTM、その他の Information Center のトピック、および IBM の Web サイトで関連した技術情報を検索する際は、このトピック内のリンクをたどってください。

以下に iSeries ナビゲーターのメイン・ウィンドウの例を示します。



この例では、ウィンドウの左側に iSeries ナビゲーターの階層ツリー・ビューが表示されています。これは、グラフィカル・インターフェースでよく使用されているような一般的なユーザー・インターフェースになっています。これによって、文字ベースのインターフェースを覚える必要もなくなります。iSeries ナビゲーターの機能には、システムのナビゲーション、構成、システム管理、およびモニターなどの機能があります。iSeries ナビゲーターでのタスクの実行方法の段階的な説明については、iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプを参照してください。

第 2 章 V5R3 における iSeries ナビゲーターの新機能

V5R3 Information Center における iSeriesTM ナビゲーターの新規情報および変更された情報は、以下のとおりです。

- 17 ページの『第 5 章 iSeries ナビゲーターのインストール要件』
PC のハードウェア要件およびソフトウェア要件の更新
 - 7 ページの『第 4 章 iSeries ナビゲーター基本サポート』
この表 (OS/400[®] の各リリースで使用可能な機能を表しています) は、以前 iSeries ナビゲーターの Web ページから使用できましたが、現在は iSeries Information Center の一部になっています。iSeries ナビゲーターを使用する際、接続する iSeries サーバーで使用可能な機能は、そのサーバーで実行中の OS/400 のバージョンによって異なります。
 - **iSeries ナビゲーター (Web 対応) (iSeries Navigator tasks on the Web)**
インターネット Web ブラウザーから、iSeries ナビゲーターのタスクのサブセットにアクセスして実行することができます。インターフェースは多少違う場合がありますが、同じように操作することができます。次の iSeries ナビゲーターの機能は、Web 上での操作が可能です。
 - メッセージ、ユーザー・ジョブ、およびプリンター出力 (基本操作内)
 - アクティブ・ジョブ、サーバー・ジョブ、出力待ち行列、およびサブシステム (実行管理機能内)
 - システム値および時間管理 (構成およびサービス内)
 - データベース・オブジェクト (データベース内)
 - **インテリジェント・エージェント・コンソール (Intelligent Agents console)**
システム管理者は、単一のシステムまたは分散されたプラットフォーム上で実行されている 1 つ以上で実行されている ABLE (Agent Building and Learning Environment) エージェントを管理できます。iSeries Information Center の新規のトピックは、ABLE エージェント、エージェント環境のセットアップ、および iSeries ナビゲーター内のインテリジェント・エージェント・コンソールの使用についての情報を説明しています。
- 9 ページの 7 ページの『第 4 章 iSeries ナビゲーター基本サポート』の中の表の補足情報として、V5R3 における iSeries ナビゲーターの新機能についての詳細は、以下を参照してください。
- 「IBM iSeriesTM Support」



の Web サイト

V5R3 の新機能のさらに詳しい技術的な説明については、左側のナビゲーション・バーの「Library」の『iSeries Technical Overviews』をご覧ください。



- **iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプ**
iSeries ナビゲーターで「ヘルプ」->「ヘルプ・トピック」->「最新情報」の順にクリックすると、このリリースの iSeries ナビゲーターで使用可能なすべての新機能に関する説明が記載されています。

以下のトピックも参照してください。

- 『iSeries ナビゲーター (ワイヤレス対応) — V5R3 の新機能 (iSeries Navigator for Wireless — What’s new for V5R3)』
- 『iSeries ナビゲーター (Web 対応) — V5R3 での新機能 (iSeries Navigator tasks on the Web — What’s new for V5R3)』
- 『マネージメント・セントラル V5R3 の新機能 (Management Central — What’s new for V5R3?)』

新機能および変更点について

技術的な変更点を調べるには、以下の情報が役立ちます。

-  イメージは、新規情報または変更点の開始位置を示します。
-  イメージは、新規情報または変更点の終了位置を示します。









このリリースの新機能または変更に関連した他の情報を見るには、「プログラム資料説明書」を参照してください。

第 3 章 トピックの印刷

PDF 版をダウンロードし、表示するには、「iSeries ナビゲーター」(約 325 KB) を選択します。



その他の情報

以下のレッドブックの PDF を表示し、印刷することもできます。




-  「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 1: Overview and More」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 2: Security」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 3: Configuration and Service」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 4: Packages and Products」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 5: Performance Management」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 6: Networking」  

PDF ファイルの保存

表示用または印刷用の PDF ファイルをワークステーションに保存するには、次のようにします。

1. 印刷したいトピックを右マウス・ボタンでクリックする。
2.  「リンクを名前を付けて保存」(Netscape Communicator) または「対象をファイルに保存」(Internet Explorer) を選択する。 
3. PDF を保管するディレクトリーを指定する。
4. 「保存」をクリックする。

Adobe Acrobat Reader のダウンロード

 PDF ファイルを表示したり印刷したりするには、Adobe(R) Acrobat(R) Reader が必要です。これは、Adobe Web サイト (www.adobe.com/products/acrobat/readstep.html)  から、ダウンロードできます。 

第 4 章 iSeries ナビゲーター基本サポート

▶ V5R3 iSeriesTM ナビゲーターを使用する際、接続するすべての iSeries サーバーの使用可能な機能は、稼働中の OS/400[®] のバージョンによって異なります。次の表は、OS/400 の各リリースで使用可能な機能を表しています。

	説明	V5R1	V5R2	V5R3
マネージメント・セントラル マネージメント・セントラル	複数の iSeries システムを管理します。			
モニター	システム・モニター - 1 つ以上の iSeries サーバーのリアルタイム・パフォーマンスをモニターします			
	ジョブ・モニター - 1 つ以上の iSeries サーバー上のジョブをモニターします。			
	メッセージ・モニター - 1 つ以上の iSeries サーバー上のメッセージをモニターします。			
	B2B 活動モニター - B2B トランザクションをモニターします。			
	ファイル・モニター - ファイルにおけるすべての変更、または特定のテキスト・ストリングをモニターします。			
	グラフ・ヒストリー - 複数の日、週、月、または年にわたって収集されたパフォーマンス・データのグラフィカル表示を提供します。			
コマンド	コマンドを実行および保管します。			
パッケージ	オブジェクトを作成、保管、および配布します。			
ハードウェア/ソフトウェア・ インベントリー	インベントリーを収集および表示します。			
修正インベントリー	ソフトウェアの修正 (PTF) を管理します。			
スケジューリング	マネージメント・セントラルのタスクをスケジュールに入れます。			
収集サービス	パフォーマンス・データを収集します。			
システム値	システム値を表示、変更、および配布します。			

		V5R1	V5R2	V5R3
マネージメント・セントラル ユーザーおよびグループ管理の 配布	説明 ユーザーおよびグループを作成、保存、および配布し ます。			
ライセンス・プログラムのイン ストール	LP と修正を作成し、配布およびインストールしま す。			
エクストリーム・サポート	個人情報設定されたサービスおよび電子サポートを保 護します。			
SSL サポート	セントラル・システムとエンドポイント・システムの 間の送信を保護します。 拡張 SSL と認証 - 1 つのシステムにサインオンし て、他のシステムによって認識されます。			
日付と時刻の同期化	「システム値の比較および更新」を使用して、 iSeries サーバーのネットワーク内の日付と時間のシス テム値を同期化します。			
証明済みクラスター	クラスター環境で稼働中のマネージメント・セントラ ルの高可用性。			
EIM と Kerberos の同期化	モデル・システム からエンドポイントへ EIM と Kerberos の構成を複製するために、「機能の同期化」 ウィザードを使用します。			
iSeries ナビゲーター (ワイヤレ ス対応)	説明	V5R1	V5R2	V5R3
iSeries ナビゲーター (ワイヤレ ス対応)	システムのパフォーマンスと状況をリモートでモニタ ーします。			
iSeries ナビゲーター (Web 対 応)	説明	V5R1	V5R2	V5R3
iSeries ナビゲーター (Web 対 応)	Web ブラウザーから直接アクセス可能な iSeries ナビ ゲーターの操作を選択します。			
インテリジェント・エージェン ト	説明	V5R1	V5R2	V5R3
インテリジェント・エージェン ト・サポート	ご使用の iSeries サーバーを保守するために自律型 Java™ エージェントを作成および管理します。			
アプリケーション管理 アプリケーション管理	説明 ユーザーの機能へのアクセスを制御します。	V5R1	V5R2	V5R3
プラグインの管理	ユーザーの iSeries ナビゲーター・プラグインへのア クセスを制御します。			
中央管理	アプリケーション管理の設定を中央で行うように、管 理システムを定義します。			
基本操作	説明	V5R1	V5R2	V5R3

	説明	V5R1	V5R2	V5R3
マネージメント・セントラル 基本操作	メッセージのリスト、プリンター出力、およびプリンターを管理します。			
メッセージ	メッセージを処理します。			
プリンター	プリンターを管理します。			
プリンター出力	プリンター出力を処理します。			
	プリンター出力を切り取り、コピー、貼り付け、およびドラッグ・アンド・ドロップします。			
AFP ワークベンチ・ビューアー	プリンター出力を表示します。			
ジョブ	ユーザー・ジョブを処理します。			
ジョブ・ログ	ジョブ用のジョブ・ログを表示します。			
コマンド・プロンプター グラフィカル CL コマンド・ プロンプター	説明 iSeries ナビゲーターの CL コマンドに対してプロンプトを出します。	V5R1 	V5R2 	V5R3
実行管理機能 実行管理機能	説明 システム操作とシステムの毎日のワークロードを管理します。	V5R1 	V5R2 	V5R3
アクティブ・ジョブ	アクティブ・ジョブを処理します。			
	呼び出しスタック - アクティブ・ジョブの呼び出しスタックを表示します。			
	ライブラリー・リスト - アクティブ・ジョブのライブラリー・リストを表示します。			
	ロックされたオブジェクト - アクティブ・ジョブ用のオブジェクト・ロックを処理します。			
	オープン・ライブラリー・オブジェクト - アクティブ・ジョブ用のオープン・ライブラリー・オブジェクトを表示および処理します。			
	オープン・ファイル・システム・オブジェクト - アクティブ・ジョブ用のオープン・ファイル・システム・オブジェクトを表示します。			
















	説明	V5R1	V5R2	V5R3
マネージメント・セントラル	<p>経過パフォーマンス統計 - パフォーマンス統計の経過を使用して、ジョブのパフォーマンスをモニターします。</p> <p>スレッド - アクティブ・ジョブの下で実行されるスレッドを処理します。</p> <p>トランザクション - アクティブ・ジョブに付加されたトランザクションを処理します。</p> <p>最終 SQL ステートメント - アクティブ・ジョブによって実行された最新の SQL ステートメントを処理します。</p>			
サーバー・ジョブ	サーバー・ジョブを処理します。			
ジョブ待ち行列	アクティブおよびすべてのジョブ待ち行列を処理します。			
サブシステム	アクティブなサブシステムを処理します。			
メモリー・プール	メモリー・プールを処理します。			
出力待ち行列	システム上のすべての出力待ち行列を処理します。			
システム状況	迅速かつ簡単にシステムの状況をチェックします。			
ハードウェア構成およびサービス	<p>説明 ご使用のシステムのハードウェアとソフトウェアを管理します。</p> <p>システム値 - すべてのシステム値を処理します。</p> <p>時間管理 - 時間を調整して、タイム・ゾーンを管理します。</p> <p>ハードウェア・インベントリー - システムのハードウェアを表示します。</p> <p>ソフトウェア・インベントリー - システムのソフトウェアを表示します。</p>	<p>V5R1</p> 	<p>V5R2</p> 	<p>V5R3</p> 
				
				
				
				
ディスク管理	ご使用のシステムのディスク装置を管理します。			
	ディスク装置の平衡化、状況、および容量を処理します。			

マネージメント・セントラル	説明	V5R1	V5R2	V5R3
	ディスク装置、HSM、および圧縮を管理します。ディスク装置を追加、移動、および除去します。	✓	✓	✓
	独立ディスク・プールをセットアップして管理します。	✓	✓	✓
	グラフィカル表示 - パリティー・セット、ミラー保護された対、アクティブなもの、およびその他のディスク装置を表示します。	+	✓	+
	グラフィカル表示を印刷します。			✓
	パリティー・セット - パリティーを開始、停止、および再同期化します。		✓	✓
	パリティー・セット - パリティーの最適化を変更します。			✓
	リモート・ミラーリング - 他のサイトのシステムに独立ディスク・プールをミラーリングします。			✓
LPAR 構成	ローカルの区画を構成および管理します。	✓	+	+
単純クラスター構成	2 つのノードのクラスターを構成および管理します。	✓	✓	✓
磁気テープ装置	独立型の磁気テープ装置とテープ・ライブラリーをサポートします。		✓	✓
ネットワーク ネットワーク機能	説明 ご使用の OS/400 TCP/IP 構成と他の通信インターフェースをウィザードを使用して管理し、新しいサーバーを構成し、TCP/IP が開始した時点で、ワン・ステップでサーバーを始動します。	V5R1 ✓	V5R2 +	V5R3 +
	IBM ^R Web Administration for iSeries のような iSeries インターネット・アプリケーションにアクセスします。	✓	+	+
	Point-to-Point 通信を管理します。	✓	+	+
	TCP/IP インターフェースをセットアップして管理します。	✓	+	✓
	DNS、DHCP、iSeries ネットサーバー、NFS、DCE、ディレクトリー・サーバー (LDAP) を含むサーバー・アプリケーションをセットアップおよび管理します。	✓	✓	+

	説明	V5R1	V5R2	V5R3
マネージメント・セントラル	IP セキュリティーをセットアップおよび管理します。			
	仮想プライベート・ネットワーキング (VPN) をセットアップします。			
	追加の IP インターフェースと L2TP、ISDN、WAN、および無線 IP を介した回線タイプ (PPP など) を管理します。			
	TCP/IP のサービス品質を管理します。			
	NetStat - インターフェース、経路、接続、物理インターフェースのアクティビティーに関する詳細な情報。			
Windows ^R 管理	統合された xSeries TM サーバー上でご使用の Windows サーバーを管理します。			
	Windows サーバーの管理 - 統合された Windows サーバーの開始および停止や状況を管理します。			
	統合された Windows サーバーのユーザーとディスク装置を管理します。			
エンタープライズ識別マッピング (EIM)	クロスプラットフォームにおける低コストのシングル・サインオン。			
	マッピング・ポリシーを作成して管理します。			
	EIM マッピングをテストします。			
	x.509 とデジタル証明書をサポートします。			
セキュリティ セキュリティ	説明 オブジェクト権限とセキュリティのシステム値。	V5R1 	V5R2 	V5R3
許可	オブジェクト権限を管理します。			
セキュリティ・ポリシー	セキュリティと監査ポリシーを維持します。			
セキュリティの構成ウィザード	セキュリティを構成します。			
ユーザーおよびグループ	OS/400 のユーザーとグループを管理します。			

マネージメント・セントラル	説明	V5R1	V5R2	V5R3
SSL サポート	iSeries サーバー・アプリケーションを保護するために SSL を使用します。			
ネットワーク認証サービス	ユーザーを認証するために Kerberos チケットを簡単に作成および管理します。 keytab エントリーを作成および管理します。			
オブジェクトの署名とシグニチャーの確認				
データベース データベース	説明 DB2(R) Universal Database(TM) (UDB) for iSeries の管理。	V5R1 	V5R2 	V5R3
複数データベース	独立ディスク・プールを使用して、複数のデータベースをサポートするようになりました。			
DB2 UDB オブジェクトの管理	複合オブジェクト、プロシージャ、および機能を処理します。 テーブル、ビュー、ジャーナル、索引、および別名。 オブジェクト、区画に分割されたテーブルを順番に配列したり、保留の制約、具体化されたクエリー・テーブルのチェックなどを行います。 コンテナが編成するオブジェクト。			
テーブルの再編成	テーブルの再編成の進行を停止、再開、および表示します。			
SQL	SQL スクリプトの作成、保管、および実行します。 SQL パフォーマンス・モニターを使用して、SQL のパフォーマンス・データを収集および表示します。 「SQL の表示」を使用して、データベース・アクションの実行に使用する SQL ステートメントを表示します。 SQL オブジェクト・スキーマをサポートするために拡張されたライブラリー・サポートです。			
Visual Explain	クエリーを視覚的に説明したものです。			

		V5R1	V5R2	V5R3
マネージメント・セントラル データベース・ナビゲーター	説明 ご使用のデータベースを視覚的に説明したものです。			
iSeries グラフィカル・デバッ ガー	SQL スクリプトから起動および実行されます。			
Integrated File System (IFS) Integrated File System (IFS)	説明 iSeries 統合ファイルシステムを処理します。	V5R1 	V5R2 	V5R3
	IFS ファイルの切り取り、コピー、貼り付け、作成、 および名前変更を行います。			
	QSYS オブジェクトのドラッグ・アンド・ドロップ、 切り取り、コピー、および貼り付けを行います。			
ファイル共有	ネットサーバーのファイル共有をリストおよび処理し ます。			
追加の属性	オブジェクト属性を表示します。			
ウィルス・スキャン	サード・パーティーのウィルス・スキャン・ソフトウ ェアを使用した、ファイルのスキャンのサポートを提 供します。			
Advanced Function Printing™ (AFP™) AFP マネージャー	説明 AFP のリソース、フォント・マッピング・テーブ ル、PSF。	V5R1 	V5R2 	V5R3
インテリジェント・ルーティン グ	ストリーム・ファイル、スプール・ファイル、または PDF の出力ファイル用の電子メールの任意の組み合 わせを指定します。			
バックアップ バックアップ	説明 バックアップをスケジュールします。	V5R1 	V5R2 	V5R3
BRMS バックアップ、回復、およびメ ディア・サービス (BRMS)	説明 BRMS ライセンス・プログラム (iSeries ナビゲータ ーのプラグイン)。 グローバル・ポリシー・プロパティ HTML ベースのレポートを表示および保管します。 メディアの再利用	V5R1 	V5R2 	V5R3

	説明	V5R1	V5R2	V5R3
マネージメント・セントラル	装置の管理			
	フォルダー、ライブラリーおよびライブラリー・オブジェクトのバックアップ・ポリシーの省略。			
	プリンター出力とアーカイブ・オブジェクトを復元します。			
アプリケーション開発 アプリケーション開発	説明 アプリケーション開発ツールで作業します。	V5R1 	V5R2 	V5R3 
プラグイン・サポート Java	説明 Java を使用して、プラグインを作成します。	V5R1 	V5R2 	V5R3 
C++	C++ を使用して、プラグインを作成します。			
Visual Basic	Visual Basic を使用して、プラグインを作成します。			



第 5 章 iSeries ナビゲーターのインストール要件

▶ iSeries^(TM) ナビゲーターをインストールして使用する場合、PC が以下のいずれかの Windows^(R) オペレーティング・システムを実行していなければなりません。

Windows NT^R 4.0

Windows 2000

Windows XP

Windows Server 2003 (32-bit PC)

Windows Server 2003 (64-bit PC)

各 OS のプロセッサ、メモリー、およびサービス・パック・レベルの要件については、『iSeries Access for Windows 用に PC をセットアップするための前提条件 (Prerequisites to set up the PC for iSeries Access for Windows)』を参照してください。◀

第 6 章 iSeries ナビゲーターのインストール

iSeries (TM) ナビゲーターのすべてのコンポーネントは、iSeries Access for Windowsにパッケージされています。ユーザーの PC が 17 ページの『第 5 章 iSeries ナビゲーターのインストール要件』を満たしている場合、まず最初に PC に iSeries Access for Windows のインストール時に、iSeries ナビゲーターのコンポーネントをインストールします。

注: iSeries ナビゲーターのインストール元となるシステムには、iSeries Access for Windows をインストールしておく必要があります。しかし、iSeries ナビゲーターを使用して**接続する**システムには、iSeries Access for Windows は必要ありません。これらのシステムに関する唯一のソフトウェア要件は、OS/400 ホスト・サーバー・オプション (OS/400^(R) オペレーティング・システムをインストールする際のオプション 12) です。

▶ iSeries ナビゲーターを PC にインストールするには、『iSeries Access for Windows の PC へのインストール (install iSeries Access for Windows on your PC)』の指示に従ってください。◀ iSeries ナビゲーターをはじめてインストールする場合は、以下の選択を必ず行ってください。

1. iSeries Access for Windows のインストール時に、「**カスタム**」インストール・オプションを選択する。
2. 「**コンポーネント選択**」ウィンドウでは、インストールされる iSeries ナビゲーターのサブコンポーネントが一部だけ事前選択されている。「**iSeries ナビゲーター**」の横の、グレーの枠をクリックして、デフォルトの選択を取り外します。
3. 「**iSeries ナビゲーター**」の隣の枠をもう一度クリックする。これで、各 iSeries ナビゲーター・サブコンポーネントがすべて選択されます。
4. インストールしないサブコンポーネントを選択解除する。

iSeries ナビゲーターの前のリリースを PC にインストールしている場合は、前にインストールされたコンポーネントを新しいリリースにアップグレードするための「**基本アップグレード**」インストール・オプションを選択することができます。コンポーネントを追加または除去するには、「**選択アップグレード**」を選択します。

インストールのヒント

- 「**通常 (Typical)**」インストール・オプションを選択すると、以下の iSeries ナビゲーターのコンポーネントのみがインストールされます。
 - iSeries ナビゲーター基本サポート
 - 基本操作 (メッセージ、プリンター出力、プリンター、およびジョブ)
- iSeries ナビゲーターのインストール後、コンポーネントを追加インストールするには、iSeries Access の「**選択セットアップ**」を使用します。
- 一部のウィンドウでフォントが読みにくい場合は、1024x768 以上の画面解像度に行ってください。

iSeries ナビゲーターのインストールが完了したら、サーバー接続を追加する必要があります。iSeries ナビゲーターに接続を追加するには、以下のようになります。

1. Windows デスクトップの「**iSeries ナビゲーター**」アイコンをダブルクリックする。
2. 「はい」をクリックして接続を作成する。
3. 「接続の追加」ウィザードの指示に従う。

- 別のサーバー接続を追加するには、iSeries ナビゲーターのメイン・ウィンドウで、「ファイル」->「サーバーへの接続」->「接続の追加」の順にクリックする。

iSeries ナビゲーターが動作するようになったら、特定のタスクごとの情報については iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプを参照してください。

第 7 章 iSeries ナビゲーターでの作業

iSeries^(TM) ナビゲーターには、システム管理タスクを処理するための強力な機能のスイートがあります。19 ページの『第 6 章 iSeries ナビゲーターのインストール』が完了したら、iSeries ナビゲーターの「GUI」で使用できる個々のタスクすべてについて、オンライン・ヘルプの段階的な説明に従ってください。iSeries ナビゲーター・ウィンドウで、「ヘルプ」->「ヘルプ・トピック」->「実行できる処理」の順にクリックします。

Information Center 内の関連する概念情報へのリンクについては、以下のとおりです。

iSeries ナビゲーターの概念

複数システムの管理

マネージメント・セントラルのテクノロジーは、iSeries ナビゲーターに不可欠なものであり、これによって 1 つ以上のサーバーで同時にタスクを管理することができます。タスク・スケジューリング、リアルタイム・パフォーマンス・モニター、修正 (または PTF) 管理、オブジェクトの配布、ユーザーおよびグループの管理、セントラル・システムからのコマンドの実行などのシステム管理を容易にします。

論理区画 (LPAR) の管理

iSeries ナビゲーターを使用すると、論理区画情報へのアクセス、論理区画構成の変更、セキュリティー管理、およびシステムを再起動する必要なく処理リソースを変更することができます。iSeries サーバーでは、論理区画の管理に、iSeries ナビゲーター、DST、および SST を使用することができます。 >> @server[®] 5xxx 上で区画の作業をする場合の詳細な情報については、『サーバーの区分化 (Partitioning the server)』を参照してください。 <<

>> ハードウェアの管理

iSeries ナビゲーターを使用して、すべての ディスク装置とディスク・プールを構成、保護、および管理し、ミラーリングやパリティ保護を処理します。iSeries ナビゲーターでは、すべての独立型デバイスおよびテープ・ライブラリー内のテープのリソースおよびカートリッジを表示することもできます。iSeries ナビゲーターの使用により、テープの複写、ボリューム・ラベルの表示または印刷、テープ・ライブラリーからのテープの排出、テープのフォーマット、テープ・カートリッジまたは磁気テープ装置の作成 (オンに変更)、磁気テープ装置の使用不可化 (オフに変更)、保管または復元されたテープの情報を印刷、ボリューム・コンテンツの印刷、およびテープのリソースのリセットが可能になります。 <<

ネットワークの保護

ネットワーク・セキュリティとは、顧客、従業員、およびビジネス・パートナーが、一緒にビジネスを行うために必要な情報をセキュアな環境で入手できることを意味します。iSeries ナビゲーターには、いくつかの組み込み機能があり、遭遇する可能性のあるセキュリティ・リスクに対して強力な防御壁を築くために役立ちます。iSeries ナビゲーターを使用すると、基本的なシステム・セキュリティ・ポリシーからすべてを構成して、エンドツーエンド VPN 接続、フィルター規則、アドレス変換、SSL、エンタープライズ識別マッピングなどを保護することができます。

データベース・レコードの作業

iSeries ナビゲーターを使用すると、多くのデータベース・タスクを行うことができます。これらのタスクには、データベース・オブジェクトの作成および管理、データの挿入および変更、QUERY パフォーマンスのモニターおよび分析、およびデータベースのマップの作成があります。詳細については、『iSeries ナビゲーター・データベース入門 (Getting started with iSeries Navigator Database)』を参照してください。

ネットワークの接続

iSeries ナビゲーターのネットワーク・コンポーネントを使用すると、サーバー上のネットワーク通信の構成および管理を行うことができます。ネットワーク通信に必要なインターフェース、経路、サーバーを簡単に構成するには、ウィザードをご利用ください。PING を使用して接続を検査し、経路ユーティリティをトレースします。その後、ネットワークをカスタマイズするためのさまざまな機能を選択します。たとえば、QoS または VPN を使用してネットワーク・トラフィックを制御して保護するために IP ポリシーを選択することも、あるいは Point-to-Point 接続を作成するためにリモート・アクセス・サービスを選択することもできます。iSeries で使用可能なさまざまなネットワーク・テクノロジーに関する詳細については、『ネットワークング』を参照してください。

システム・ワークロードの管理

システム・ジョブはオペレーティング・システムによって作成されたもので、システム・リソースを制御したり、システム機能を実行したりします。システム・ジョブは、iSeries サーバーが始動した時に、ユーザーによる入力なしで実行されます。これらのジョブは、オペレーティング・システムの開始から、サブシステムの開始と終了、ジョブのスケジューリングまでのさまざまなタスクを実行します。ジョブの管理に関する詳細については、『ジョブ・アクション』を参照してください。









アプリケーション可用性の制限

アプリケーション管理を使用すると、特定の iSeries サーバー上のユーザーやグループに対して、一部の iSeries ナビゲーター機能や他のアプリケーションなどの機能へのアクセスを、管理者が制限したり認可したりすることができます。また、管理者は、iSeries Access for Windows クライアントが使用するプロパティの多くを、中央で管理したり、拡張アプリケーション管理設定を使用して、環境、パスワード、接続、サービス、および言語設定を中央で制御したりできます。


第 8 章 iSeries ナビゲーターの関連情報

以下のリストは、iSeries^(TM) ナビゲーターのトピックに関連する、IBM^(R) Redbooks^(TM) (PDF 形式)、Web サイト、および Information Center のトピックです。PDF を表示し、印刷することもできます。

Redbooks

-  「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 1: Overview and More」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 2: Security」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 3: Configuration and Service」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 4: Packages and Products」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 5: Performance Management」 
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 6: Networking」  

Web サイト



- iSeries ナビゲーターのホーム・ページ 

その他の Information Center のトピック




- 「iSeries ナビゲーター (ワイヤレス対応)」 (約 826 KB)
- 「iSeries ナビゲーター (Web 対応)」 (約 343 KB)
- 「iSeries ナビゲーター アプリケーション管理」 (約 470 KB)
- 「マネージメント・セントラル」 (約 450 KB)
 - 「パフォーマンス」 (約 1,234 KB)
 - 「OS/400 および関連ソフトウェアの維持管理」 (約 812 KB)
- 「iSeries ナビゲーター・プラグインの開発」 (約 571 KB)

PDF ファイルの保存

表示用または印刷用の PDF ファイルをワークステーションに保存するには、次のようにします。

1. 印刷したいトピックを右マウス・ボタンでクリックする。
2.  「リンクを名前を付けて保存」(Netscape Communicator) または「対象をファイルに保存」(Internet Explorer) を選択する。 
3. PDF を保管するディレクトリーを指定する。
4. 「保存」をクリックする。

Adobe Acrobat Reader のダウンロード

 PDF ファイルを表示したり印刷したりするには、Adobe(R) Acrobat(R) Reader が必要です。これは、Adobe Web サイト (www.adobe.com/products/acrobat/readstep.html)  から、ダウンロードできます。 

付録. 特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものであり、本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒106-0032
東京都港区六本木 3-2-31
IBM World Trade Asia Corporation
Licensing

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Corporation
Software Interoperability Coordinator, Department 49XA
3605 Highway 52 N
Rochester, MN 55901
U.S.A.

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

商標

以下は、IBM Corporation の商標です。

Advanced Function Printing

AFP



eServer

IBM

iSeries

OS/400

Redbooks

xSeries

Microsoft、Windows、Windows NT および Windows ロゴは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

資料に関するご使用条件

お客様がダウンロードされる資料につきましては、以下の条件にお客様が同意されることを条件にその使用が認められます。

個人使用: これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、非商業的な個人による使用目的に限り複製することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずに、これらの資料またはその一部について、二次的著作物を作成したり、配布 (頒布、送信を含む) または表示 (上映を含む) することはできません。

商業的使用: これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、お客様の企業内に限り、複製、配布、および表示することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずにこれらの資料の二次的著作物を作成したり、お客様の企業外で資料またはその一部を複製、配布、または表示することはできません。

ここで明示的に許可されているもの以外に、資料や資料内に含まれる情報、データ、ソフトウェア、またはその他の知的所有権に対するいかなる許可、ライセンス、または権利を明示的にも黙示的にも付与するものではありません。

資料の使用が IBM の利益を損なうと判断された場合や、上記の条件が適切に守られていないと判断された場合、IBM はいつでも自らの判断により、ここで与えた許可を撤回できるものとさせていただきます。

お客様がこの情報をダウンロード、輸出、または再輸出する際には、米国のすべての輸出入関連法規を含む、すべての関連法規を遵守するものとします。IBM は、これらの資料の内容についていかなる保証もしません。これらの資料は、特定物として現存するままの状態を提供され、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されます。

これらの資料の著作権はすべて、IBM Corporation に帰属しています。

お客様が、このサイトから資料をダウンロードまたは印刷することにより、これらの条件に同意されたものとさせていただきます。



Printed in Japan